

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ゆいわーく茅野 人財養成・交流事業
事業主体 (連絡先)	
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,845,566 円 (うち支援金: 2,675,000 円)

#### 事業内容

茅野市は、公民協働のパートナーシップのまちづくりをすすめてきたが、市民自身が地域課題に気づき、主体的にその解決のために行動するという部分では大きな課題があり、主体的な活動者等の育成には仕掛けが必要である。

平成28年11月に市民活動センター「ゆいわーく茅野」がオープンし、翌年から自主的・主体的に活動する人財養成、または活動者の交流プログラムを実施した。昨年の成果を今年度事業に結び付けながら、「ゆいわーく茅野」を拠点とした出会い、つながり、交流の場を提供し、協働が育まれるプログラムを実施した。

- ・人財養成・育成講座 5事業
- ・交流事業 2事業



【講座の様子 (伝えるコツ)】

#### 事業効果

人財養成講座は、全ての講座においてワークショップ等の実践を取り入れることで、受講生自身の実践につながる講座となった。交流事業は、関係づくりに視点を置き展開した。

##### 【30年度新たな創出事業の具体例 (別紙あり)】

- ・地域ボランティア団体、社会福祉協議会、行政、茅野市民館の協働による地域ボランティア活動紹介と懇談会
- ・昨年度開講した講座の受講生とお呼びした講師がつながり、県内初開催イベントの実施
- ・講座受講生が主体となって行うネットワークづくりとスキルアップの場づくり
- ・「つながる」をテーマに意識向上の仕掛けを、市民主体の実行委員会で検討し行ったイベント 等 12件

##### 【30年度講座実績 (別紙あり)】

- ・ファシリテーター養成講座 13名 (ファシリテーター体験講座 19名) ・ひと・まちカレッジ 95名
- ・伝えるコツ講座 56名 ・まちづくりコーディネーター養成講座 9名 (まちづくり講座 26名)
- ・ゆいわーく de つながっ chao! 60名 (市民による実行委員会 11名) ・市民活動実践講座 8チーム
- ・市民活動交流会 100名

#### 今後の取り組み

- ・講座の発題者を市民団体から選出し、身近な事例から市民活動を知り学び合うとともに、参加・参画・協働の機会を生み出す。
- ・市民活動参与 (アドバイザー) をメイン講師とすることで、その時だけの学びでなく講師とセンターがフォローしながら、実践、創出に繋がる講座を実施した。
- ・来年度は、過去2年間の実績から成果と課題を検討し、講座の回数やスケジュール、内容の変更などを積極的に行い、成果が見込まれる講座は継続開催、課題のある講座は課題の解決策を講じ、更なる成果を生み出す講座プログラムとする。引き続き、受講生の募集を幅広く行い、これまで講座やイベントに参加したことのない方への周知と参加を促進していく。

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・目標を上回る創出事業数
- ・地域において、まちづくりをすすめる施設として定着してきた。
- ・実践と講義を組み合わせたプログラムのため、受講生本人の実践に繋がった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある